

## 早稲田大学理工学術院

理工系グローバル人材の育成へ、早稲田が本格始動

2018年度より「4月入学」の理工系・英語学位プログラムがスタート

～3つの学部課程で導入。理工系領域を幅広くカバー～

早稲田大学理工学術院（基幹理工学部・創造理工学部・先進理工学部）では2018年度より、「4月入学」の英語学位プログラム（学部課程）を開始します。

世界で活躍する理工系グローバル人材の育成を目指す理工学術院は、英語による履修だけで学部課程の学位を取得できる「国際コース」を2010年度に導入し、国内外から高い評価を受けてまいりました。

新しい「英語学位プログラム」は、おもに海外の教育課程の修了者を対象とする「9月入学」に加えて「4月入学」を実施することで、日本国内の教育課程の修了者にも広く門戸を開くものです。

4月入学の学生は、半年後に9月入学の学生と合流することになりますが、それまでの半年間を利用して、英語で理工系の専門科目を履修できる能力を集中的に養います。

また、一部にクォーター学期を導入しており、4月入学者にとっての2年目の夏クォーターと夏季休業期間（6月初旬～9月下旬）を活用して海外大学の短期サマープログラムに参加することを奨励しています。このほか、海外協定大学への長期留学や大学院進学などを通じて、世界規模で進路選択の幅を広げることを期待しています。

従来は学科ごとに運営していた「国際コース」を7つのMajor（主専攻）に再編成し、世界トップクラスの理工系大学に匹敵する高水準のプログラムを提供します。再編に伴い、さまざまな教育背景を有した学生に対応する低学年向けコア科目群の構築や、各Major専門科目の拡充と各学部の特色が反映された専門共通科目の配置、教員増員を行い、教育・研究における指導体制の強化を図ります。

科目の一部は日本語による通常課程に在籍する学生にも開放し、相互交流の機会を数多く設けます。英語学位プログラムを核として理工学術院のキャンパス全体において高い国際性を実現し、多様な学生たちが触発しあって新たな価値を生む、世界スタンダードの理工系教育環境を構築します。

早稲田大学理工学術院は、この新しい挑戦を契機として、世界に貢献する高い志を備え、リーダーとして社会を支える「理工系グローバル人材」の育成を推し進めてまいります。

-----この件に関するお問い合わせ先-----

早稲田大学理工学術院入試担当

Tel : 03-5286-3808 Mail : [undergraduate@sci.waseda.ac.jp](mailto:undergraduate@sci.waseda.ac.jp)

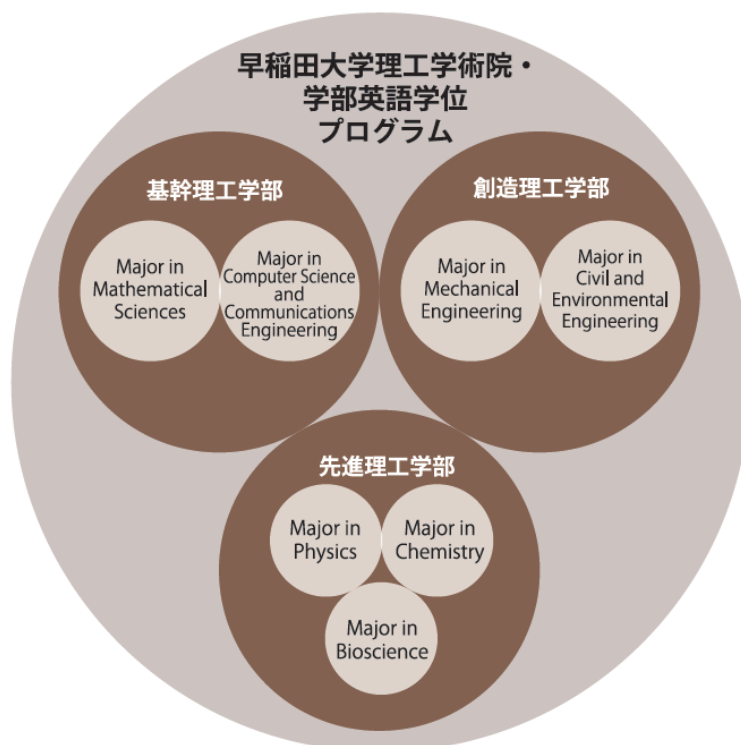
早稲田大学理工学術院・学部英語学位プログラム

## ■ 7つの特色

- ①英語ですべての課程を学び、英語で学位を取得する理工系学部課程
- ②「4月入学」の英語学位プログラムとして、日本国内の教育課程修了者を積極的に受け入れ
- ③7つの Major（主専攻）により、理工系領域を幅広くカバー
- ④世界トップクラスの理工系大学に匹敵する高水準のプログラム
- ⑤英語で理工系専門科目を学ぶのに必要な英語力を養う英語科目を多数用意
- ⑥9月入学の外国人学生と学ぶ密度の濃い少人数教育で、日本にいながら世界を体感
- ⑦一部にクォーター学期を設置しており、夏季期間を利用して短期留学が可能

## ■ プログラム構成

現在3学部14学科がそれぞれ設置している国際コースを再編成し、7つの Major からなる学部英語学位プログラムに改組します。



## ■ 募集概要 (2018年4月入学)

[募集人数] 3学部とも若干名 (最大10~15名程度)

[選考日程] 出願期間: 2017年11月1日(水)~7日(火)

一次選考: 11月中旬 合格発表: 11月24日(金)

二次選考: 12月2日(土) 最終合格発表: 12月8日(金)

[選考方法] 一次: 書類審査

二次: 「数理科学的思考力を問う総合試験(仮称)」、英語による面接試験

※Major in Civil and Environmental Engineeringの二次選考は面接試験のみ

[出願書類] 英語能力試験結果、調査書等の成績証明書、学校長の推薦状、志望理由書(英文)ほか

※Major in Civil and Environmental EngineeringはSATスコアも必要

★入試やカリキュラム等の詳細については、早稲田大学理工学術院ウェブサイトで順次公開します。

以上